

# Tokyo 合同企業説明会 同業会 Jobway

## 2026共同求人活動

採用対象学生：2026年3月卒業予定の学生、既卒3年以内の新卒者

### 参加企業募集のご案内

『よい企業づくり』と『中小企業の魅力を学生や学校に直接伝えられる場づくり』1社でできないことを共同の力で！

労働人口減少・アフターコロナの今こそ人材確保を！



悩みを抱えている経営者に！  
共同求人で新卒採用  
選べる参加コース

※全コース「学校訪問」への参加が必須となります  
※全コース「採用姿勢確立セミナー」に参加できます

#### 合同企業説明会 又は 業界研究会

- 2024年12月13日(金) 13:00~17:30  
会場：浅草橋ヒューリックホール
- 2025年6月17日(火) 13:00~17:30  
会場：品川グランドホール
- 2025年8月29日(金) 13:00~17:30  
会場：アルカディア市ヶ谷

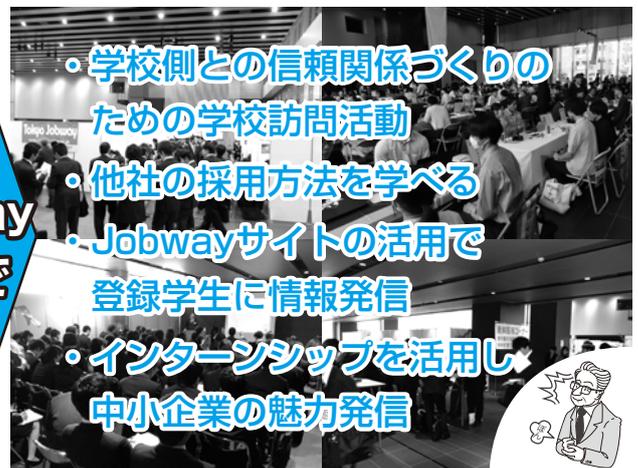
通年コース 12月、6月、8月(参加条件：冬・夏の社長弟子入りリウィーク参加)に参加できるコース **374,000円**(税込)

スポットコース 各1回 **165,000円**(税込)

Jobway参加コース 就職情報全国サイト「jobway」を利用できます **88,000円**(税込)

学内合同企業説明会、経営者と語る会 1校1回 **22,000円**(税込) ※開催校により参加費が変更になる場合がございます  
※学内合説実施校(2024年) 北海道情報専門学校、東北電子専門学校、日本工学院(蒲田、八王子)、文教大学(足立、湘南)、帝京平成大学、拓殖大学、高知工科大学、福岡大学、麻生情報ビジネス専門学校、沖縄国際大学、KBC学園国際電子ビジネス専門学校、他

Jobway  
参加で



- 学校側との信頼関係づくりのための学校訪問活動
- 他社の採用方法を学ぶ
- Jobwayサイトの活用で登録学生に情報発信
- インターンシップを活用し、中小企業の魅力発信

社長弟子入りリウィーク 12月9日、8月25日の午前10時より  
全体オリエンテーション実施(ZOOM)

冬 2024年12月9日(月)~13日(金)  
※13日午前中:ワークショップ 会場：浅草橋ヒューリックホール

夏 2025年8月25日(月)~29日(金)  
※29日午前中:ワークショップ 会場：アルカディア市ヶ谷

全国インターンシップ マッチングイベント 6月6日(金) ※参加費別途  
会場：東京国際フォーラム

学校と企業との就職情報交換会 5月14日(水) 15時~19時  
会場：アルカディア市ヶ谷

10月8日(水) 15時~17時  
会場：ZOOM

参加社会議 ※学校訪問活動の説明を行いますので参加イベント前月は必ずご参加ください  
会場：東京中小企業家同友会会議室

10月16日(水)10時30分~、4月9日(水)15時~、7月9日(水)15時30分~約1時間程度

(一社)東京中小企業家同友会 共同求人委員会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル3階  
TEL：03-5829-8988 FAX：03-5829-8770  
ホームページアドレス：https://www.tokyo.doyu.jp

中小企業家同友会全国共同求人情報サイトJobway https://www.jobway.jp



# 1社でできないことを共同の力で 経営者自らの手による採用への

## 同友会の3つの目的

### ■よい会社をつくろう

同友会は、会員の経験と知識の交流によって、強い経営体質をつくることをめざします。

### ■すぐれた経営者になろう

同友会は、これからの経営者に求められる総合的な能力を身につけるよう努力します。

### ■経営環境を改善しよう

同友会は、中小企業の経営環境をよくし、経済の自主的で平和的な繁栄をめざします。

## 1 共同求人活動の理念

1. 共同求人活動は、一社でできないことを共同の力で実現するという協力共同の精神（同友会の理念）で行います。
2. 共同求人活動は“人がとればばいい”というだけでなく、すぐれた人財育成までを一貫してすすめる立場で活動します。
3. 共同求人活動には、企業の経営者が積極的に参加することを原則とします。
4. 共同求人参加企業は合同企業説明会や参加社会議および学校訪問活動などに積極的に参加し、協力共同して活動をすすめます。
5. 共同求人参加企業は、同友会の三つの目的（強靱な企業体質を目指す・経営者の資質を高める・経営環境の改善に努める）にそって、同友会の諸活動に参加します。

## 2 共同求人活動に参加いただくにあたっての『参加企業の義務と責任』

1. 共同求人活動には、経営者が積極的に参加する。
2. 事前（1ヶ月程度前）に開催する「参加社会議」に出席し、「学校訪問」を学校訪問グループのメンバーと共に実行し、学校訪問報告書を事務局へ返信する。
3. 合同企業説明会開催前に各社にメールにて送信される各種返信書類は、必ず期日までに事務局へ返信する。
4. 学校との就職懇談会には、1社1名は出席する。
5. 求人票チェックシートの作成、求人票の送付をする。
6. 「共同求人活動の理念」、「共同求人活動を進める上での留意点」等の共同求人活動の基本理念を遵守して、諸活動にとりくむ。

## 3 活動行事への出席について

1. 中小企業家同友会は経営者の個人加入の団体です。会の様々な活動も、会員ご本人が出席されることで成り立っています。
2. 同友会の共同求人活動は、経営者（会員）が先頭に立って行動します。学校訪問や合同企業説明会では、先生や学生に経営理念を訴え、「よい会社づくり」のパートナー（社員）を求める活動であることを基本に語りかけて下さい。
3. 人事担当の責任者が経営者に準ずる方である場合は、積極的に同友会の会員となって一緒に活動に参加することが出来ます。
4. 会員ご本人の出席がどうしても無理と判断される場合、行事によっては、会員に代わる責任のある方が出席することが出来ます。
5. 共同求人活動は、参加会員の協力共同で成り立っています。万一、参加社会議、学校訪問への不参加が続く場合、以後の共同求人活動行事への出席をお断りする場合があります。

## 4 共同求人活動を進める上での留意点

さらに社会から信頼され魅力ある企業集団となるため、次の点を留意して進めることが大切です。

※上記を理解し承諾した企業のみ

# 取り組みが共同求人活動の基本です

1. 新卒者にとって魅力ある企業とは何かを常に研究していかなければなりません。経営指針の作成、社内諸規定の整備による企業体質の近代化を行っていきましょう。  
共同求人活動に参加することは、企業の前向きな姿勢を社会的にアピールすると共に、企業の体質改善をはかる良い機会であることを理解して下さい。
2. 同友会会員企業に学生を引きつけるためには、経営者が先頭に立って学生や学校へ積極的に働きかけ自社の特徴や魅力を発信することが大切です。共同求人活動を共同求人委員や事務局あるいは自社の担当者任せにせず、経営者が熱心に参加することが自社での成果につながります。
3. 学校の先生、学校の就職課の皆さんに同友会理念を良く理解してもらいましょう。就職ガイダンスへの講師派遣、就職懇談会でのグループ討論での率直な意見交換を通して、人育ての教育理念を相互に理解し、未来を担う若者たちを共に育てる協力関係をつくっていきましょう。
4. 他団体が行う採用面接会、あるいは商業ベースのリクルート事業と同友会の共同求人活動は全く違います。私たちは、共同求人活動を通じて中小企業に対する正しい認識を広め、次代を担う若者を人間的に育て上げる、教育運動として考え実践しています。そこに確信をもち、入社後の教育活動と連動させ、次元の高い同友会運動を創り上げる構えで共同求人活動をすすめていきましょう。

## 5 学校訪問での留意事項

学校訪問は貴社での採用活動ならびに東京中小企業家同友会共同求人委員会の取り組みを学校にひろめる大事な活動です。

### 1. 学校訪問の意義

学生の立場に立って就職指導できる機関は、学校の就職担当の先生方しかいらっしゃいません。同友会の共同求人活動は学生の立場に立った活動を行うとの観点から、学校の就職担当の先生方との関係強化を重視しています。

学生が就職後、自分の力を本当に発揮できる場は大企業ばかりではありません。規模は小さくとも中堅・中小企業の方が適している学生も大勢いるでしょう。中小企業に対してよくないイメージを持っている方もいらっしゃるでしょう。そんな中でも同友会の会員企業は経営理念のしっかりした「人を大切にし育成する企業」が多くあることを一人一人に理解していただくため先生方に企画を提案していきましょう。同友会では、社長弟子入りウィーク、学内での経営者と語る会、学内ガイダンス、合同企業説明会など独自の企画を行ってきました。このような企画へ学生の皆さんに参加していただける様、就職担当の先生方に協力していただく取り組みをしましょう。

### 2. 学校訪問の方法

- a. グループ集合方式で行います。
- b. グループによる訪問は、合同企業説明会開催前の2週間位を目安に、実施日及び集合場所を決めてグループのメンバーが複数名にて行います。又学校訪問をきっかけに定期的な訪問をしていき先生方との情報交換を絶やさず密にしていきましょう。
- c. 同友会としての学校訪問は、1人ではなく複数での訪問を原則としています。
- d. 学校訪問の後は、必ず『学校訪問報告書』をご提出ください。報告書は同友会事務局にてファイルし、また、報告書によって活動への参加を記録します。集約された報告書は、事務局にて一覧表に整理して、合同企業説明会や参加社会議にて報告されます。

※学校訪問報告書の未提出グループは学内合同企業説明会への出展をお断りしています。

- e. 学校訪問の交通費は、共同求人委員会が実費の負担をします。

グループ毎に集合の場合は、会社～学校～会社の間をご請求下さい。

電車、バスはその運賃、タクシーを利用の場合は領収書添付、また自家用車を利用された場合は、車を出された方のみ一日1,000円をご請求下さい。同乗された方は、会社からその集合場所の交通費をご請求下さい。交通費の請求書は、同友会所定のものをお使い下さい。請求書の提出は、FAXでも構いません。参加社会議、合同企業説明会の際に精算させていただきます。

※学校訪問活動では、学内合同企業説明会の開催に向けた「営業活動」ならびに、自社のことについても、積極的にご説明下さい。

共同求人活動にご参加いただけます。

# ● 「2026共同求人活動」 について ●

## 1 業界研究会 (2024年12月13日、2025年8月29日)

業界研究会 (社長弟子入りウィーク参加必須)

冬の社長弟子入りウィーク、夏の社長弟子入りウィーク参加学生を中心に企業・業界研究の場として開催をいたします。

12月には、2025卒の学生を中心に、8月には、2026卒の学生が中心に参加されます。社長弟子入りウィークと併せてご参加をお願いいたします

### 合同企業説明会 (6月17日)

合同企業説明会では開催前に就職課の方々へ訪問してPRを行います。

当日は、1回25分程度の説明をローテーション形式で行います。

自社の会社説明会へ参加してもらえよう説明やPRを(15分(質問10分))ご準備ください



#### 【参加企業の声】



三和電気(株)  
宮崎 裕二氏

来場学生数は当初期待より少なかったものの、その分中小企業に関心を持った学生が集まっており、マッチングの確率は高いという印象があり、実際当社でも内定承諾を1名得ることができました。一般的な合同企業説明会のように大企業の中に埋もれてしまうことなく、企業にとっても、学生にとっても、等身大のお互いを知り合う良い機会ではないかと思います。

## 2 社長弟子入りウィーク

### ①冬の社長弟子入りウィーク

2024年12月9日(月)～13日(金) ワークショップ 12月13日(金)

### ②夏の社長弟子入りウィーク

2025年8月25日(月)～29日(金) ワークショップ 8月29日(金)

話題の  
企画



#### 【参加企業の声】



(株)アドバンス・ソフト  
小柳 憲章氏

毎年、年2回の社長弟子入りウィークに参加しています。学生のための社会貢献活動の一環として始めましたが、受け入れる会社にとっても良い効果が多く見られます。社員にとっては、若く純粋な学生と接することで、入社時のフレッシュな気持ちを思い出し、職場が活性化します。経営者としては、学生からたくさんの質問を受ける中で、改めて「良い会社にしよう」「会社にとって大切なことを見失わないようにしよう」と意欲が湧きます。

この期間で何をしているかという点、

- ・経営者からこれまでの経験や大切にしていることを伝え、学生がこれから実践すべきことに気づく
- ・この会社の業界を知り、職種を体験することにより、職業選択の幅を広げるを目的として、「経営者と語る」「エンジニア体験」などの取り組みを実施しています。

学生が経営者や社員、職場に触れることで、思いもよらぬ結果が生まれます。2019年、2022年の社長弟子入りウィークを通じて、2名の入社者が誕生しました。2人とも「弟子入りウィークで働くイメージを持てたので、もうどの会社も受けたくありません!」と言って入社してくれました。そして元気に活躍しています。

## 3 学校訪問

1980年の共同求人活動のスタート時から共同求人活動の重要なとりくみとなっている学校訪問活動。

合同企業説明会に出席する企業の全社が協力分担して行う取りくみです。

大学・短大・専門学校が自校にて開催する「学内合同企業説明会」への参加機会を増やすため行います。

- 「学校訪問」を通じて学校側へ学内合同説明会の開催を積極的に営業展開していただきます。現状では、採用実績の無い企業が学内で実施される合同企業説明会に参加できる機会は皆無です。ここを「東京同友会共同求人委員会」として学内合説に参加させていただけるよう学校訪問を通じて継続的に営業をします。

近年では学内合説での出展を縁にした内定者が増加傾向にあり、委員会としても力を入れています。

- 業界研究会・合同企業説明会前の学校訪問活動(年間3回)※合同企業説明会開催2～3週間前より実施
- 大学・短大・専門学校の実施する「学内就職ガイダンス」、「就職セミナー」、「キャリアセンター」への講師派遣活動の推進
- 「社長弟子入りウィーク」の受け入れ事業、「経営者と語る会」事業を学校と協力して実施しています。

## 4 大学での就職ガイダンス（授業）・学内合説

首都圏・全国各地での大学・専門学校で授業を行っています

これらの授業は、実際に働く現場を知ることができ、中小企業への理解が深まったと好評です。



実施校：北海道情報専門学校、東北電子専門学校、日本工学院、文教大学、帝京平成大学、拓殖大学、文京学院大学、駿台電子情報&ビジネス専門学校、立正大学、大正大学、嘉悦大学、玉川大学、駒澤大学、東京富士大学、江戸川大学、帝京大学、高知工科大学、福岡大学、麻生情報ビジネス専門学校、琉球大学、沖縄国際大学、パシフィックテクノカレッジ学院、KBC学園国際電子ビジネス専門学校等 授業の内容は経営体験、就職活動支援、先輩社員と共に等々

### 【参加企業の声】



(株)ソアーシステム  
大脇 耕司氏

共同求人委員会では、多くの大学や専門学校からのご依頼を受け、企業の経営者がスピーカーになり、キャリア教育、経営学などの講義を担当する活動を積極的に行っています。私も、数年前に、ある経営学の講義を担当させていただいたことをきっかけに、毎年様々な学校で、中小企業の役割や魅力、働く現場の声などについて、お話をするようになりました。この活動を通じ、多くの学生の皆さんや先生方から「中小企業や経営者に抱いていたイメージが変わった」「中小企業のいいところややりがいを知れた」などの感想をいただき、今まで知らなかった業界や企業に興味を持ってもらう活動はとても重要だと、やりがいを感じています。私自身にとっても、毎回話す内容を考えることで、自社の強みや経営方針を見直すいい機会となっています。また、人前で話す機会を多く経験することで、伝えることが上手になったと言われるようになり、これも経営者としての成長の一つなのでは、と感じています。

## 5 全国各地での採用チャンス拡大 業種別（情報系・建設系・その他）

- ① Jobway（中小企業家同友会全国協議会がとりまとめる同友会の全国ネットの求人サイト）への取り組みの拡大。2024年10月現在で参加企業数640社。登録学生総数5474名（前年4810名）。
- ② 「地方キャラバン採用」…全国の合同企業説明会への相互乗り入れの拡大（北海道・岩手・仙台・金沢・高知・福岡・沖縄など）沖縄の同友会が実施している合同企業説明会への相互乗り入れも活発に展開。（別途旅費や出展料がかかります）
- ③ 「首都圏キャラバン採用」…「経営者と語る」と「学内合同面接会」そして「採用試験」までを一度に行う新システムの展開（別途有料）



### 【参加企業の声】



(株)セーフティ&ベル  
宇佐見 聡氏

弊社ではここ数年の採用不況ともいえる状況の中、共同求人委員会の活動の中で積極的に採用に成功しております。特に直接学生と話することができる「経営者と語る」会では、中小企業の魅力を存分に話すことができ、自社の魅力も直接伝えられるため、そのまま会社説明会に来てもらえるケースも増えています。私たちにとっても学生たちからの反響がダイレクトに返ってくるため、今の学生に何が響くのか知ることができます。また、東京だけでなく地方に目を向けることで、たくさんの優秀な人材に出会うことができるのも委員会活動の大きなメリットになります。同友会という団体として訪問するため、学校側も受け入れやすく、直接先生と繋がることで授業に参加させることもできます。ネット採用が溢れかえっている状況において、学校や学生に直接会うことができる委員会活動は、本気で人を採用したい会社には外すことができない活動です。

## 6 共同求人参加企業への情報サービスの充実 ※学生に信頼され安心して利用いただくために

- ・厚生労働省の「特定募集情報提供事業者」です。
- ・就職戦線の近況情報を参加社会議等で提供しています。
- ・新入社員の合同研修会や各種社員教育プログラムも充実しています。
- ・東京都との連携～東京中小企業家同友会共同求人委員会は、東京都の若者ジョブサポーターです。
- 学校との情報交換会の開催（単なる名刺交換会ではなく、企業側と学校側が本音で交流できるように、勉強会や同友会ではおなじみの“グループディスカッション”方式を取り入れています。）



### 東京同友会の社員教育プログラム



2025年4月2日,3日  
**新入社員研修**  
(合同入社式併設)  
会場：アートホテル日暮里ラングウッド

2025年9月

**入社3年目研修**

2025年10月  
**新入社員フォローアップ研修**  
(会場：北とびあ)



2025年(3日間通しの研修です)  
**マナーインストラクター養成講座**  
自社内でのマナー指導だけでなく、プレゼン力強化・  
ティーチング力向上で人材を育成します。

2025年(予定) **社員共育塾** (リーダー・管理職  
経営幹部・理念入門)

## ● 「2026共同求人活動」の募集コースと参加費について ●

### 通年コース ※参加条件：冬・夏の社長弟子入りウィーク参加

12月・6月・8月全てのイベントと、就職情報サイトJobwayの利用「採用姿勢確立セミナー」への参加ができます。その他、近年増加してきている大学・短大・専門学校が実施している「学内企業説明会の参加社募集」が優先的に発信されます。

374,000円(税込)

### スポット参加1回コース(12月・8月※参加条件あり)(6月)

※参加条件：冬・夏の社長弟子入りウィーク参加

年3回開催されるイベントの1回あたりの参加費です。複数回の場合には「参加費×回数」となります。出展希望月のイベント申込み時よりJobwayの利用、「採用姿勢確立セミナー」への参加ができます。

※それぞれのイベント開催日の1ヶ月前が募集締切となります。

※下記Jobwayの利用料を含んでいます。

1回出展あたり  
165,000円(税込)

### Jobway(インターネット利用の就職情報サイト)参加コース

同友会の全国求人データベース(いわゆる同友会版のリクナビです)。企業側から登録学生へのメール送信などができます。インターネットの特性をいかし企業側で有効期間内であれば随時、自社情報を更新することができます。サイトに入力したデータを所定の「求人票」形式で印刷出力もできます。「採用姿勢確立セミナー」への参加ができます。

※「求人票」の掲載は適合メディア宣言の基準を満たした企業のみとなります。事前に求人票チェックシートを提出いただき、東京同友会共同求人委員会の審査を経ることを条件としています。

※Jobwayは毎年1月に年度が切り替わります。

(掲載期間：申込み時～2025年12月20日まで)

88,000円(税込)

<https://www.jobway.jp>

メニュー 参加コース	イベント参加			社長弟子入り ウィーク	学校訪問	Jobwayの 利用	学内合同企業説明会への出展 (1回あたりの参加費:22000円)	参加社会議	就職情報 交歓会	企業力成長 セミナー
	12/13 業界研究会	6/17 合同企業説明会	8/29 業界研究会							
通年コース	○	○	○	必須 (夏)	必須	○	出展優先順位①	必須	○	○
12月参加	○	×	×	必須 (冬)	必須	○	出展優先順位②	必須	○	○
6月参加	×	○	×	○	必須	○	出展優先順位③	必須	○	○
8月参加	×	×	○	必須 (夏)	必須	○	出展優先順位②	必須	○	○
Jobway参加コース	×	×	×	○	必須	○	出展優先順位④	必須	○	○

### ● 学内合同企業説明会について ●

※学内合同企業説明会は年間3回の学校訪問の際の営業活動によって実施可能となる貴重な機会です。参加社会議での学校訪問での注意事項や心得などを学び、共同求人委員会の取り組みをひろめるためのご協力をお願いいたします。

## ●申し込み締切●



「Jobway」参加と  
「業界研究会」への出展を希望する場合には、

第一次 締め切り：**2024年10月16日（水）** ※定員になり次第申込終了となります。申込はお早めに。



6月以降開催の合同企業説明会への出展希望の場合

募集開始：それぞれの合説開催日の**2ヶ月前**より東京中小企業家同友会の会員様へ  
FAXにてご案内します。締め切り日は案内FAXに明記されます。

合同企業説明会をはじめとする共同求人活動への参加申し込みやお問い合わせは、  
最終ページにある「求人不受理の対象となる企業のチェックシート」を確認・  
同意の上、参加申し込み票を記入しFAXもしくはメールでお願いいたします。

※Tokyo Jobway合同企業説明会にご参加いただくには、東京中小企業同友会の会員（入会金2万円、月会費7000円）  
もしくは各地同友会の共同求人参加企業であることが前提となっております。各地同友会会員の場合には、本パンフレット  
で告知している金額とは参加費が異なります。お振込いただいた参加費については、原則として返金はできません。

### これまでの歴史 年度別共同求人活動参加企業数・採用学生数

年 度	共同求人 参加社数	採用 数	合同入社式		新入社員研修		フォローアップ 研 修		
			企業数	新入 社員数	企業数	新入 社員数	企業数	新入 社員数	
1981	39	30							1980年10月16日に初めての合同企業説明会開催
82	65	94							
83	111	219	24	80					合同入社式のはじまり
84	206	1,028	77	347	63	222			式:千代田公会堂、研修:富士箱根ランド
85	208	1,099	99	440	100	370			式:第一生命ホール、研修:箱根小湧園
86	287	2,040	127	770	124	534			式:千代田公会堂、研修:鴨川グランドホテル
87	353	2,179	127	853	134	658	164		研修:鴨川グランドホテル
88	356	1,783	177	749	149	622			式:渋谷公会堂、研修:鴨川グランドホテル
89	363	1,920	160	715	143	548			式:渋谷公会堂、研修:鴨川グランドホテル
90	357	1,518	173	830	156	685			式:渋谷公会堂、研修:鴨川グランドホテル
91	326	2,090	167	718	152	750			式:渋谷公会堂、研修:鴨川グランドホテル
92	259	1,855	165	752	144	620			式:渋谷公会堂、研修:鴨川グランドホテル
93	229	1,302	164	805	92	463			式:千代田公会堂、研修:鴨川グランドホテル
94	203	1,203	152	632	107	441			式:きりあ、研修:鴨川グランドホテル
95	147	994	133	496	98	331	241		式:豊島公会堂、研修:鴨川グランドホテル
96	137	1,003	131	564	91	338	67	235	式:九段会館、研修:鴨川グランドホテル
97	149	1,017	138	557	89	333	73	260	式:九段会館、研修:鴨川グランドホテル
98	167	1,003	128	480	90	279	69	169	式:九段会館、研修:鴨川グランドホテル
99	154	827	116	477	75	277	61	216	式:九段会館、研修:那須口イザルホテル
2000	113	676	90	390	71	281	51	188	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2001	94	436	84	402	61	244	48	148	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2002	90	455	77	334	58	225	45	154	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2003	69	348	78	304	57	213	48	154	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2004	54	159	72	237	53	171	54	151	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2005	65	165	79	275	68	226	57	150	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2006	106	297	71	246	63	211		204	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2007	106	309	69	277	66	237	55	181	ビジネスマナー講師陣に東京同友会代表理事名のマナーインストラクター認定証を発行開始
2008	122	370	73	304	71	272	60	217	式:九段会館、研修:犬吠崎京成ホテル
2009	111	265	63	234	58	193	46	149	式:九段会館、研修:ホテル機部ガーデン
2010	74	205	48	135	45	152	35	113	式:九段会館、通学型研修:タイム24ビル

年 度	共同求人 参加社数	採用 数	合同入社式		新入社員研修		フォローアップ 研 修		
			企業数	新入 社員数	企業数	新入 社員数	企業数	新入 社員数	
2011	65	190	57	153	51	127	41	96	3/11 東日本大震災発生 式:ホテル外ロボラン、研修:ホテル機部ガーデン
2012	65	182	56	168	55	145	41	111	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2013	77	252	57	197	51	152	45	122	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2014	98	412	57	211	59	186	52	148	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2015	93	430	64	224	61	198	48	148	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2016	90	206	67	241	65	205	63	169	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2017	92	223	63	230	63	215	53	178	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2018	89	226	62	226	72	220	64	192	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2019	67	114	64	211	70	180	62	164	式:中野サンブラザ、研修:ホテル機部ガーデン
2020	51	133	53	167	58	159	39	115	式:新型コロナウイルスのため中止、研修:オンデマド
2021	36	108	45	151	51	162	51	159	式:中野サンブラザ、研修:オンライン
2022	38	80	48	177	52	152	46	138	式:中野サンブラザ、研修:中野サンブラザ
2023	40	76	50	115	58	146	51	117	式:中野サンブラザ、研修:中野サンブラザ
2024	36		48	118	47	125	41	105	式:ベルサール御成門、研修:ラグウッド日暮里

## 求人不受理の対象となる企業のチェックシート

※必ず確認の上、下記参加申し込みをして下さい。

- 対象条項など、求人不受理制度の内容について厚生労働省のリーフレット『労働関係法令違反があった事業所の新卒求人は受け付けません!』(LL280127 派若01)により確認し、理解しました。

### 1. 労働基準法及び最低賃金法関係

- (1) 過去1年間に2回以上同一の対象条項違反行為により、労働基準監督署から是正勧告を受け、  
 a 当該違反行為を是正していない。  b 是正してから6カ月が経過していない。
- (2) 違法な長時間労働を繰り返している企業として企業名が公表され、  
 a 当該違反行為を是正していない。  b 是正してから6カ月が経過していない。
- (3) 対象条項違反行為に係る事件が送検かつ公表され、  
 a 当該違反行為を是正していない。  b 送検後1年が経過していない。  
 c 是正してから6カ月が経過していない。

### 2. 男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法関係

- (1) 対象条項違反の是正を求める勧告に従わず、企業名が公表され、  
 a 当該違反行為を是正していない。  b 是正してから6カ月が経過していない。

### 3. 項目1及び項目2共通

- (1) 求人不受理期間中に再度同一の対象条項違反により、  
①労働基準監督署による是正勧告、  
②雇用均等室による助言や指導、勧告を受けており、その後、  
 a 当該違反行為を是正していない。  b 是正してから6カ月が経過していない。

## 共同求人活動 参加申し込み票

共同求人活動について下記9項目を理解し内容を承諾しましたので、共同求人活動へ参加します。  
※承諾いただく下記項目に必ずにレ点をつけてください。

- 共同求人活動の理念 参加企業の義務と責任 学校訪問での留意事項  
活動行事への出席 共同求人活動を進める上での留意点 就業規則・賃金制度が整備されている  
「若者雇用促進法」を受けた求人不受理の対象チェックシートのいずれにも該当しません。  
提供する求人票はJobwayサイトの適合メディア宣言を遵守します  
「職業安定法」に基づき、必要に応じて同友会事務局より就業規則や労働実態について提出を求めた時、それを提出いたします。

会社名

代表者名



採用担当者名

TEL

FAX

ご担当者様メールアドレス

※希望する開催日のにV点をつけてお申し込みください。複数回を希望する場合は該当日のに全てV点を付けて下さい。  
※全コース「就職情報交歓会」「採用姿勢確立セミナー」に参加ができます。※学校訪問への参加が必須です

通年コース 12月、6月、8月(参加条件:冬・夏の社長弟子入りウィーク参加)  
【374,000円(税込)】に参加できるコース

Jobwayコースのみ(通年スポット参加にはJobway)  
【88,000円】(コースが含まれています)

スポット参加  
コース

12月13日  
【165,000円(税込)】

6月17日 お申込み時からJobwayを  
【165,000円(税込)】 利用することができます

8月29日 ※参加条件:夏の社長弟子入り  
【165,000円(税込)】 ウィークへの参加

※東京中小企業家同友会会員でない方は、下記欄にV点をつけて送信下さい

- 入会し共同求人活動に参加したい 担当者から詳しい説明を受けたい 資料希望  
(入会金2万円、月会費7,000円)

申し込みFAX 03 - 5829 - 8770

問い合わせ先: TEL03-5829-8988 kyuzin@tokyo.doyu.jp (共同求人担当 大西・小西)